

2022年度事業計画

1. 学術的会合

- (1) 2022年度年会
3月28日(月)～3月31日(木) 埼玉大学
総合講演, 企画特別講演, 特別講演, 一般講演, 市民講演会
- (2) 2022年度秋季総合分科会
9月13日(火)～9月16日(金) 北海道大学
総合講演, 企画特別講演, 特別講演, 一般講演, 市民講演会
- (3) 各支部, 各分科会主催による研究集会
- (4) 第25回, 第26回「高木レクチャー」の開催(状況により順延)
- (5) 第14回, 第15回「日本数学会季期研究所」(MSJ-SI 2021, 2022)の開催

2. 定期刊行物

- (1) 欧文誌 I. Journal of the Mathematical Society of Japan
冊子体: B5版 年4回刊行 各回約330頁 各回 1,000部
電子体: <https://projecteuclid.org/journals/journal-of-the-mathematical-society-of-japan>
II. Japanese Journal of Mathematics, third series
冊子体: B5版 年2回刊行 各回約200頁 各回 350部
電子体: <https://www.springer.com/journal/11537>
- (2) 邦文誌 I. 数学
冊子体: B5版 年4回刊行 各回112頁 各回 5,500部
電子体: <https://www.jstage.jst.go.jp/browse/sugaku/-char/ja/>
II. 数学通信
冊子体: B5版 年4回刊行 各回約100頁 各回 5,000部
電子体: 一部を日本数学会ホームページで公開

3. 不定期刊行物

- (1) Advanced Studies in Pure Mathematics 随時刊行
- (2) MSJ Memoirs・数学メモアール 随時刊行

4. 顕彰

日本数学会賞春季賞, 同秋季賞, 同建部賢弘賞, 日本数学会出版賞, JMSJ論文賞, 日本数学会関孝和賞, 同幾何学賞, 同代数学賞, 同解析学賞, 同応用数学賞, 同応用数学研究奨励賞等の贈呈を通じ, 優れた数学研究, 数学関連支援事業および出版活動を顕彰・奨励

5. 研究奨励

- (1) 東南アジア数学会の協力のもと, 「加藤敏夫フェロー」を募集し, 次世代を担う東南アジア在住の若手数学研究者を育成
- (2) 厳しい研究環境の下で主体的に研究を進める若手数学研究者を奨励するため, 「日本数学会奨励研究生」を採用

6. 国際交流

- (1) International Congress of Mathematicians 2022 (ICM2022)への参加
- (2) イスラエル数学会との交流事業の実施
- (3) 大韓数学会および台湾数学会との交流事業の実施
- (4) アフリカ数理科学研究所(AIMS)との交流事業の実施
- (5) IMU, CDC(IMU's Commission for Developing Countries), 日米数学研究所(JAMI)への援助金, および Oberwolfach 研究所機関会員として援助金の拠出

7. 一般社会への普及活動

市民講演会の開催